

自転車用ヘルメットの購入助成制度が実現 2,000 円の購入助成がスタート

府中市は 7 月 15 日に自転車ヘルメット購入助成をおこなうことを発表しました。助成額は 2,000 円。支援規模は 10,000 件です。

今年 4 月から自転車のヘルメット着用が努力義務化されたことを受け、ヘルメットを購入するときの支援を求める声があがっていました。警視庁は、ヘルメットを着用しない場合、自転車事故で重症化リスクが 2.6 倍に上がるという調査を発表しています。日本共産党は 5 月 11 日に市長に提出した「物価高騰から市民・事業者の負担軽減を求める要望書」でヘルメット購入助成制度の創設を求めています。



高野律雄市長に要請文を手渡す
日本共産党府中市議団（5月11日）

市民のねがいが市政を動かした大事な一歩

他市でおこなわれている過去に遡った支援も必要

7 月 24 日より窓口、もしくはオンラインで助成申請の受付が始まります。申請後、自宅に郵送された「助成券」を店舗に提出することで 2,000 円の割引を受けられます。(1 人 1 回)

今回の制度では既にヘルメットを購入した人への遡った支援はおこなわれません。また、インターネットなどで購入した場合は助成を受けることはできません。国分寺市などでは領収書を窓口に出すことで 4 月以降に購入したヘルメットの助成をおこなっています。さらなる支援拡充を求めています。

対応店舗は市のホームページ、もしくは文化センターなどで確認できます



問い合わせ先

生活環境地域安全対策課
電話 042-335-4170

窓口申請

7/24 から 8/4 ルシーニュ 5 階

8/7 から 8/9 北庁舎 3 階

8/14 以降 新庁舎 3 階

もしくは **オンライン申請**

府中市ホームページより申請

書類をダウンロードして郵送でも申請できます

「助成券」の郵送

3 週間前後で送付されます



自転車屋もしくは 量販店で購入



日本共産党 府中市議団

竹内 ゆう子 からさわ 地平

連絡先

090-8519-7017

連絡先

090-3834-7740

防衛省 PFAS 汚染ヒアリング。横田基地からの PFAS 漏出を認める

6月29日に日本共産党国会議員団と多摩地域の市議団が防衛省ヒアリングをおこないました。防衛省の担当者は米軍横田基地で2010年から2012年にPFASを含む泡消火剤の漏出事故が3件あったことを認めました。

横田基地内でのPFAS漏出を米軍が認めたのは初 立ち入り調査を含む汚染の全容解明に全力を

防衛省の発表を受け、横田基地の周辺市町村と都でつくる連絡協議会は防衛省に対し、詳細な情報提供をし、地下水への影響を国が調査するよう要請。情報提供が遅れたことは「極めて遺憾」と表明しました。国と米軍は日米地位協定を理由にせず、汚染の全容究明に向けた調査をおこなうべきです。



防衛省と環境省から話を聞く日本共産党議員団（6.30付赤旗より）

日本共産党 PFAS 汚染問題シンポジウム

8月24日（木）午後2時から4時
府中プラッツ バルトホール
日本共産党国会議員が参加予定

詳細は決まり次第お知らせします。

市政・国政 Q&A のコーナー

Q. 今年で18歳になる長男に「自衛隊員募集」案内が届きました。

府中市は自衛隊に名簿の提供はおこなっているのでしょうか？

A. 現時点ではおこなっていません（6月12日竹内議員の一般質問より）

一部自治体で問題になっている自衛隊への住民情報の提供について、6月12日に竹内議員が自衛隊への名簿提供について質問をおこないました。自衛隊から電子データで名簿を提供してほしいと要請はあるものの、府中市としては、従来どおり住民台帳の閲覧に留めているとの回答でした。



航空自衛隊府中基地

日本共産党府中市議団 市政報告会をおこないました

第2回定例会の「市政報告会」を7月17日に開催しました。新しい市議団の活動や、議会の論戦などを報告し、「学校給食無償化」や自衛隊府中基地の核攻撃にそなえた「強靱化工事」、「地下水PFAS汚染」などさまざまな課題について議論を交わしました。いただいた意見や要望は9月の市議会定例会の論戦に生かしていきます。

